

こうりゅう

交流コーナーだより Koryu Corner News



とくしゅう がいこくじんし みん たげんごじょうほう かつよう
特集： 外国人市民のための多言語情報をご活用ください

Feature Article: Multilingual information for foreign residents



こうりゅう

交流コーナーについて

せんだいこくさい かい し みん かつどう し みん こくさいかつどう がいこくじんし みん せいかつそうだん じょうほうていきょう
仙台国際センター 1 階にある市民活動スペースです。市民の国際活動、外国人市民への生活相談・情報提供など
つう たぶん かきょうせい ちい き らん
を通じて多文化共生の地域づくりをめざします。(アクセスは 12 ページをご覧ください。)

About Koryu Corner

The Koryu Corner is a public space for all. We aim to aid create a multi-cultural region by facilitating international exchange and activities, assisting non-Japanese residents with daily life and we also offer information on daily life, events, travel. (Access information on pg. 12)

とくしゅう がいこくじんしみん たげんごじょうほう かつよう **特集：外国人市民のための多言語情報をご活用ください**

交流コーナーでは、外国人市民の仙台での暮らしをサポートするため、多言語資料を取り揃えています。子育てについて、高校進学について、ごみの分け方・出し方について、日本語学習についてなど、ふだんの暮らしに役立つさまざまな情報があります。また、災害に備えるための情報も充実しています。

外国人市民だけでなく、だれにとっても役立つ内容です。地域や学校での外国人市民とのコミュニケーションや、外国人市民のサポートにご活用ください。

く やくだ じょうほう **暮らしに役立つ情報**

仙台で新しく生活を始める外国人市民のための生活情報冊子『仙台生活便利帳』（日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語）をはじめ、『市政だより』（抜粋版）の多言語情報、日本語を学びたい人に役立つ「仙台市内の日本語教室一覧」などがあります。その他にも、外国語で相談できる相談機関の情報などを掲示しています。



ぼうさい じょうほう **防災のための情報**

東日本大震災の経験を教訓に、防災に関する情報を充実させています。たとえば、『多言語防災パンフレット地震から身を守るためのアドバイス』（11言語／SenTIA）や、『外国人県民のための防災ハンドブック』（8言語／宮城県）では、地震に対する備えや、地震が発生した場合の対応について多言語で分かりやすく説明しています。また多言語防災DVD「地震！その時どうする？」（12言語／SenTIA）を貸し出しています。地域の防災訓練などにご活用ください。

ごうりゅう かいしつじかん へんこう ***** 交流コーナー開室時間の変更について *****

2019年4月1日（月）から交流コーナーの開室時間が変わります。

近年、問い合わせや相談の多くが日中の時間帯に集中して寄せられる傾向があります。また、行政機関を含む他の機関と連携して対応しなくてはならない問い合わせや相談も増えています。これらのことから、下記のとおり開室時間を変更し、日中の相談体制の充実を図ります。ご理解とご協力をお願いします。

変更前 午前9時から午後8時まで

変更後 午前9時から午後5時まで

（2019年4月1日（月）から）

開室時間の変更に伴い、「通訳サポート電話」や研修室・ワークショップの利用時間、図書貸出などもすべて午後5時までとなります。

くわしくは、ホームページ <http://int.sentia-sendai.jp/j/exchange/> をご覧いただくか、TEL (022) 265-2471（仙台国際センター交流コーナー）までお問い合わせください。



Feature Article: Multilingual information for foreign residents

Koryu Corner has a wide range of multilingual information available to support foreign residents in their daily lives. There is various useful information that ranges from child rearing, guidance for advancing to high school, sorting waste, and Japanese learning opportunities. There is also a generous amount of information to aid you in preparing for a disaster.

The information is useful for everyone, not just foreign residents. Please make use of them for supporting and aiding communication at schools and in communities.

○ Useful Daily Life Information

There are various types of information available for foreign residents who have recently moved to Sendai such as the "Life in Sendai" (Japanese, English, Chinese, Korean, and Vietnamese), the "Sendai City Newsletter" (Digested Version), and "a list of all of the Japanese Language Courses in Sendai City". There are also listings of places where you can have consultations in foreign languages.



○ Disaster Prevention Information

Following our experience from the Great East Japan Earthquake, we have a collection of information on disaster prevention. The two following examples have multilingual, easy to understand explanations which show how to prepare for an earthquake and what to do after an earthquake occurs. Multilingual Disaster Prevention Pamphlets: "Advice for Protecting Yourself in an Earthquake" (11 languages / SenTIA), "Disaster Handbook for Foreign Residents" (8 Languages / Miyagi Prefecture). We also have the Multilanguage Disaster Prevention DVD "It's an earthquake! What should I do?" (12 Languages / SenTIA) which can be borrowed. Please use these resources for your local community's disaster prevention training.



About Koryu Corner's Change in Opening hours

From Monday April 1st, 2019 the opening hours at Koryu Corner will change.

In recent years, our consultations and inquiries have been concentrated during the daytime hours, and consultations and inquiries from other government institutions to which we must correspond have also been increasing. We hope to improve the daytime consultation system.

The change in opening hours are listed below. We ask for your kind understanding.

Old hours 9:00 a.m. until 8:00 p.m.

New Hours 9:00 a.m. until 5:00 p.m.

(from Monday April 1st, 2019)

For more information check the SenTIA website <http://int.senia-sendai.jp/e/exchange> or call us on (022) 265- 2471 (Sendai International Center Koryu Corner).



ストリートチルドレン芸術祭 —— 子どもたちの自立を目指して

このコーナーでは、主に仙台市内の国際活動団体を紹介しています。

今号は、「ストリートチルドレン芸術祭」の学生代表浦山裕佑さん、学生副代表畠山ひかりさんにお話をうかがいました。

一 活動内容を教えてください。

世界に1億人以上いる、もしくはそれ以上ともいわれているストリートチルドレン（※）。私たちはこのような境遇の子どもたちの自立を支援するための活動を行っています。その主な活動は、世界各国のストリートチルドレンから送ってもらった絵をもとに展示会を開催したり、スタディツアーを企画して途上国を訪問したり、チャリティカレンダーを制作し、販売での収益を各国のストリートチルドレンの支援団体に寄付しています。

現在の活動支援先は、インド、インド（チベット）、カンボジア、ザンビア、バングラデシュ、モンゴルの5か国6地域です。支援先の子どもたちの絵画は、現地NGOやコーディネーターなどを介して集められ、選考者によって掲載絵画が選ばれます。カレンダー作りでは「カレンダーを手にする人に何を感じてもらおうか」ということをもっとも大切にしています。

一 活動をする中でやりがいを感じる時はどんなときですか？

完成したカレンダーを、絵画を提供してくれた支援施設の子どもたちにスタディツアーで手渡したときの喜ぶ姿を見たときです。さらには支援してきた施設の子どもの「大学に進学した」という話を聞いたときには本当に感動しました。いろいろな境遇を乗り越えて、そこまで成長してくれたことは、私たちにとっても大きな喜びです。支援金は、支援施設の修繕費用や子どもたちの学習費に充てられますが、これらはあくまで生活支援・教育支援と捉えています。子どもた

ちには周囲からの支援をもとに、成長していく過程で自立を目指していったほしいと願っています。

一 読者に向けてのメッセージをお願いします。

私は実際に、2016年12月に支援先であるカンボジア・愛センターを訪問しました（畠山さん）。ストリートチルドレンに持っていたイメージは暗いものでしたが、愛センターにいた3歳から18歳までの子どもたちは皆、とても明るかったです。現地で感じたことは、子どもたちには圧倒的に学習の機会が少ないということです。午前または午後の半日だけが授業で、残る半日は仕事をして過ごしていました。ストリートチルドレンの子どもたちのためにできることはあります。私たちの活動に賛同いただける読者の皆様には、カレンダーの購入や原画展の開催などのご協力をお願いしたいと思います。



「カンボジア・愛センター」訪問時の様子

※ ストリートチルドレンとは、(戦災・自然災害・貧困・家庭崩壊などで)住む家がなく、路上での生活を余儀なくされている子どもたちのこと。

ストリートチルドレン芸術祭について /

About The International Art Festival of Children Living on the Streets

せつつねんげつ 設立年月： 2006年 3月	Established: March, 2006
おも かつどうばしょ 主な活動場所： 東北福祉大学	Main Activity Location: Tohoku Fukushi University
かいいんすう 会員数： 14名 (会員は主に東北福祉大学の学生で構成)	Number of Members: 14 (Comprised of mostly Tohoku Fukushi University Students)
ねんかん かつどう 年間の活動： 各種イベントへの出展 ・ 9月または10月開催「せんだい地球フェスタ」 ・ 10月第3週「国見祭 (東北福祉大学学園祭)」 ・ 10月第4週「くにみ街道まつり」 ・ 11月初旬「チャリティカレンダー＆グッズ販売会」	Yearly Activities: Exhibits at events of every kind: ✧ September / October "Sendai World Festa" ✧ 3 rd Weekend October "Kunimi Sai (Tohoku Fukushi University Festival)" ✧ 4 th weekend of October "Kunimi Street Festival" ✧ Beginning of November "Charity calendar and market place"

ご支援・ご協力のお願い / Support and Cooperation

チャリティカレンダーやグッズの購入： カレンダーはネットから、グッズはイベント会場で購入できます。	Purchasing the charity calendar or rubber bracelet: The calendar can be purchased online and the rubber bracelet is for sale at event booths.
ストリートチルドレンの原画展の開催： 地域のイベント会場、小 中 高等学校、サークル会場、病院内、喫茶店など、展示スペースがあれば、メンバーが絵画のセッティングを行います (土日祝日限定)。	Street children Art Displays: If you have a space for us to exhibit art at local events, Elementary, Junior High, or High Schools, club rooms, hospitals or cafes, a group member will do the setting of art (limited to weekends and public holidays).
国際理解教育の出前授業の開催： 中学校、高等学校をメンバーが訪問し、ストリートチルドレンの子どもたちが描いた絵や支援施設についてお話しします。	Lectures on globalization: A member can conduct a lecture at junior high schools and high schools to talk about support facilities and the art of street children.
寄附のお願い： 個人・団体にかかわらず、受付しています。	A request for donations: Donations are accepted from both organizations and individuals.
ボランティアとして活動への参加： くわしくはお問い合わせください。	Participating in activities as a volunteer: Please enquire for further details.



原画展の様子



チャリティカレンダーとグッズ (ラバーバンド)



くわしくはこちらまで

E-mail charity@tfu-mail.tfu.ac.jp

東北福祉大学学生団体 公式サイト <https://www.tfu.ac.jp/club/acls/index.html>

ストリートチルドレン芸術祭 公式サイト <http://children-smile.com/>

相談・情報カウンター Q & A 「子どもの一時預かりについて」

Question

「2歳の娘がいます。急用ができたのですが、どこかで子どもを預かってもらえないでしょうか？」

Answer

仙台市内には、子どもを一時的に預けることのできる保育施設や制度がいくつかあります。今回は、その中から3つ紹介します。

<一時預かり事業>

保護者が就労、病気、事故、冠婚葬祭、その他私的理由

などにより一時的に保育が出来ないときに、保育所などに子どもを預けることができます。

時間 施設によって違います。ほとんどの施設は、月曜日から土曜日までの午前7時30分から午後6時までです。土曜日の実施の有無については各施設へお問い合わせください。

対象 仙台市にお住まいで、原則として保育所の入所の対象とならない健康な就学前の子ども（施設によって受け入れる年齢が違います。）

料金 3歳未満児は月額2,400円 / 3歳以上児は月額1,200円（半日利用の場合は半額です）

※ 市民税非課税世帯と生活保護世帯は無料です。

※ 給食をとった場合は月額300円を別に支払う必要があります。

連絡先 仙台市子供未来局環境整備課 TEL (022) 214-8185
実施施設（仙台市のホームページから確認できます。）

<のびすく（仙台市子育てふれあいプラザなど）>

買い物や美容院など、理由にかかわらず子どもを預けることができます。

時間 開館時間から午後4時30分まで

※ のびすく宮城野は午後5時30分まで（土曜日は午後4時30分まで）

対象 生後6か月から就学前まで

料金 子ども1人につき1時間600円（以後30分ごとに300円）



申込方法 子どもを預けたい日の1か月前から電話または

直接窓口で受け付けます。当日でも空きがあれば

利用できます。事前に会員登録（各館ひろば

会員・一時預かり会員。登録は無料）が必要です。

連絡先 ・ のびすく仙台 TEL (022) 726-6181

・ のびすく宮城野 TEL (022) 352-9813

・ のびすく若林 TEL (022) 282-1516

・ のびすく長町南 TEL (022) 399-7705

・ のびすく泉中央 TEL (022) 772-7341

※ くわしくは、のびすくのホームページをご覧ください。

<仙台すくすくサポート事業>

「お子さんを預かってほしい方（利用会員）」と「お子さん

を預かることができる方（協力会員）」が会員となり、

お互いに信頼関係を築きながら子どもを預け・預かる、子

育て支援活動です。利用会員、協力会員とも、事前に入会

説明会などに参加し、会員登録が必要です。

時間 原則として午前7時から午後8時までの間で援助の必要な時間

対象 利用会員：仙台市にお住まいで、おおむね生後2か

月から小学6年生までのお子さんのいる方

協力会員：仙台市にお住まいの、20歳以上の

健康で、安全にお子さんを預かることができる方

※ 協力会員の対象や報酬についてなどくわしくは、

仙台市のホームページをご覧ください。

連絡先 仙台すくすくサポート事業事務局 TEL (022) 214-5001

Counseling and Information Counter Q & A “Concerning temporary care for your child”

Question

“I have a two year old daughter. Something urgent has come up; is there anywhere that can temporarily care for my child?”

Answer

In the City of Sendai, there are multiple daycare centers and institutions that can temporarily care your child. Here, we will introduce three of those institutions.



<Temporary Care Services>

In the event that a parent is temporarily unable to look after their child due to work, illness, an accident, ceremonial event, or other personal reason, they can entrust their child to a daycare center, or other institution.

Hours: Varies by facility. The majority of facilities are open from Monday to Saturday, between the hours of 7:30 a.m. and 6:00 p.m. Inquire about Saturday hours separately for each facility.

Eligibility: Must live in Sendai City. As a general rule, available to healthy children not currently attending a daycare center and not yet enrolled in elementary school (ages accepted vary by facility).

Fees: ¥2,400/day for children under 3. ¥1,200/day or children 3 or over (the fee for a half a day is half price).

*Free of charge for those households with exemptions from city residence tax or are receiving welfare aid.

*You will need to pay ¥300 a day separately if lunch is provided.

Contact: Sendai Children's Future Bureau, Childcare Environment Improvement Section
TEL: (022) 214-8185

Facilities offering service (can be confirmed on the Sendai City website).

<https://www.city.sendai.jp/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/azukari/index.html>

<Nobisuku (Sendai Child-raising Contact Plaza, etc.)>

Can temporarily care for your child for whatever reason, whether it be shopping or going to the beauty salon.

Hours: From opening until 4:30 p.m. *Nobisuku Miyagino is open until 5:30 p.m. (4:30 p.m. on Saturdays).

Eligibility: Children from the age of six months to pre-schoolers.

Fees: ¥600 for first hour per child (subsequently ¥300/30 min.)

How to apply: Make reservations up to one month before you want to have your child cared for, either by phone or in person. Walk-in service possible if not fully booked. Need to register as a member beforehand (both a general membership and temporary care membership are required for each respective facility; free to register).

Contact: Nobisuku Sendai TEL: (022) 726-6181
Nobisuku Miyagino TEL: (022) 352-9813
Nobisuku Wakabayashi TEL: (022) 282-1516
Nobisuku Nagamachi-Minami TEL: (022) 399-7705
Nobisuku Izumi-chuo TEL: (022) 772-7341

*Please visit the Nobisuku website for details:
<http://www.nobisuku-sendai.jp/>

<Sendai Healthy Growth Support Project>

This is a project made up of those looking for someone to care for their child (user member) and those who are able to look after a child (support member). It is a paid volunteer project where user members and support members form relationships of trust. Both user members and support members are required to register and attend the new admission explanatory session.

Hours: As a general rule, requested hours of support between 7:00 a.m. and 8:00 p.m.

Eligibility: User members: Must reside in Sendai and have a child between two months of age to the sixth year of elementary school.

Support members: Must reside in Sendai, be 20 years of age, healthy, and be able to safely care for a child.

*Please visit the Sendai City website for details on membership eligibility and other information.

<https://www.city.sendai.jp/kodomo-chiiki/kurashi/kenkotofukushi/kosodate/azukari/shien/support/index.html>

Contact: Sendai Sukusuku Support Project Office
TEL: (022) 214-5001



ON AIR

① SenTIA 「留学生トーク」(ラジオ3) のご紹介

SenTIA では「留学生トーク」というラジオ番組に協力しています。

せんだい留学生交流委員が毎月2回、1人ずつ出演し、母国の暮らしや文化、交流委員の活動、仙台での暮らしについて楽しくお話しするトーク番組です。

この番組の始まりは、仙台市内のコミュニティFMの一つ、ラジオ3のパーソナリティ鈴木美範さんが、新しい番組を作りたいと当時の仙台国際交流協会(現在の SenTIA) に相談があったことがきっかけでした。せんだい留学生交流委員の活動をもっと市民に知ってもらいたいという当協会の希望もあり、2009年4月から始めました。

毎回の収録は、母語と日本語での自己紹介から始まります。

これまで交流委員が話した母国の話の面白いエピソードは沢山あります。例えば、ベトナムの南部では白いご飯にバナナやスイカをかけておかずのように食べることや、モンゴルではお正月に子どもから目上の人にお年玉をあげる習慣があるなど、さまざまな文化を紹介しています。

このラジオでは、交流委員の活動の様子も紹介します。リスナーのみなさんに交流委員が様々なかたちで仙台の多文化共生や国際化の推進をサポートしていることを知ってもらえたら嬉しいです。

SenTIA cooperates with a local radio station to bring you "International Student Talk".

Twice a month, members of the Sendai International Students Program appear on the radio program to talk about culture and lifestyle of their home county, activities they do in their role, and life in Sendai.

This program was born when local radio personality Yoshinori Suzuki of Radio 3, one of the community radio stations in Sendai, approached SIRA (now SenTIA) about creating a new program. It first aired in April, 2009 with the hope of raising awareness of the student's activities around the city.

Each program begins with an introduction in both Japanese and the student's native language.

There have been many interesting stories from the students about their home countries. Examples of these intriguing stories include one from southern Vietnam where a side dish of white rice is topped with banana and watermelon, and the custom in Mongolia of children giving New Year's gift money to their elders.

The students also go into detail about activities they are involved in around the city. The International students are happy to introduce listeners to the variety of ways in which they support the promotion of multiculturalism and internationalization in Sendai City.



International Student Talk

Broadcasted on: FM76.2

Broadcast date: Every 2nd and 3rd Monday, monthly

Broadcast time: Around 3:10 p.m.

Radio 3's URL: <http://www.radio3.jp/program/>

留学生トーク

放送局 FM76.2

放送日 毎月第2と第3月曜日

放送時間 午後3時10分ごろから

番組紹介URL <http://www.radio3.jp/program/>

Hello SENDAI / ハロー仙台

あつさーむ あらいくむ
عليكم السلام
(こんにちは!)

せんだい留学生交流委員 Hazaem Abbas Farouk Abbasさん

このコーナーでは、せんだい留学生交流委員(※)の出身地や仙台での生活などを紹介します。

今回は、エジプト出身のハゼムさんです。ハゼムさんは、国際歯科保健について研究する大学院生です。来日前はエジプトの政府機関や歯科医院に勤めていました。



ハゼムさんの出身地はどんなところですか？

私はエジプトの首都、カイロの出身です。1年のうちの約8か月間は暑く、最高気温が45℃近くまで上がることもあります。でも、日本の夏ほど日差しは強くありません。



エジプトの名物はありますか？

日本人にもなじみのある「モロヘイヤ」はエジプト原産です。「モロヘイヤ」はアラビア語で「王様の野菜」という意味です。コンソメをベースにしてコリアンダーやにんにくで味付けをしたモロヘイヤスープが美味しいです。私が好きなのは「ハマーム・マシュウイ」という、鳩の丸焼きです。

日本での留学を始めて、印象に残っていることはありますか？

来日前に、日本の文化・生活習慣を調べておいたので、大きなカルチャーショックはありませんでした。でも、日本は紙をととても多く使うな、と思うことがあります。コンビニなどでは、ペットボトルの水を一本買うだけでもレシートをもらうので、初めは少し驚きました。

留学中にやってみたいことはありますか？

沖縄や北海道はまだ行ったことがないので、ぜひ行ってみたいです。松島は大好きで、今までに6回も行きましたが、また訪れたいと思っています。

仙台は暮らしやすい町ですね。いつかまた機会があれば、仙台に住みたいと思います。

سيّد حازم، ما هو مسقط رأسك في مصر؟ وهل يمكنك أن تعطينا بعض مواصفات هذه المنطقة؟

أنا من القاهرة، عاصمة جمهورية مصر العربية. والتي تمتاز بحرارة الطقس لمدة ثمانية أشهر تقريباً على مدار السنة. حيث تصل أعلى درجة حرارة صيفاً إلى حوالي ٤٥ درجة مئوية ولكن الشمس هناك ليست بقوة شمس اليابان صيفاً.

ما هي أهم المأكولات المصرية المشهورة؟ أشهر أكلة مصرية معروفة لدي لليابانيين هي الملوخية. حيث يأكلها اليابانيون أيضاً، ولكن بطريقة مختلفة. في مصر، يتم طبخها مع شوربة الفراخ أو اللحم البقري وخليط من الثوم والكزبرة، وتؤكل مثل الشوربة. وتعتبر مصر هي أصل زراعة الملوخية والتي تعني حرفياً "خضروات الملك". ولكن في الحقيقة، طبق المفضل هو الحمام المحشي بالأرز والذي تنفرد مصر بطبخه.

في بدأ فترة دراستك باليابان، ما هي أهم المفاجآت التي لاحظتها؟

قبل المجيء إلى اليابان كنت قد درست عن الثقافة اليابانية ولذلك لم يكن هناك مفاجآت كبيرة لدي في فترة البداية. لكن ما لاحظته بمرور الوقت هو الإسراف في استخدام الورق في اليابان. مثلاً، إذا قمت بشراء ولو زجاجة مياه واحدة فقط، فسوف تحصل على فاتورة بذلك.

ما هي الأشياء التي تتمني فعلها أثناء دراستك باليابان؟

أتمنى زيارة أوكيناوا و هوكايدو أثناء الدراسة. ولكنني في الحقيقة أحب مدينة سينداي جداً وخصوصاً منطقة ماتسوشيمما، حيث ذهبت هناك عدة مرات ومازلت أحب زيارتها مرات أخرى، وإذا واثنتني الفرصة فإنني أتمنى العيش هناك.



※ SenTIAや仙台市が実施する事業への協力を通じて、地域での国際交流や多文化共生の推進に取り組む外国人留学生です。今年は20名の留学生が「せんだい留学生交流委員」として活動しています。

SenTIA Information / センティからのお知らせ

② 補助金制度のご案内

— 地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動にぜひご利用ください

SenTIA では、国際交流や多文化共生などを目的に
仙台市内で開催する市民活動について、活動経費の一部
を助成します。

補助対象金額（※）が3万円以上50万円未満の事業
で、仙台市内で活動する非営利団体（地域の仲間や学生
サークルでも申込ができます）が対象です。補助金額
は、補助対象金額の3分の2以内の額で、上限金額は
10万円です。

募集は年に4回です。次の募集期間は2019年2月1
日から2月28日までで、2019年度（2019年4月から
2020年3月まで）に実施する事業が対象です。

くわしい申請方法などは、SenTIA のホームページ
(<http://int.sentia-sendai.jp/j/activity/subsidy.html>)
をご覧ください。活動計画や申請書の書き方などについ
ても、お気軽にご相談ください。

※ 補助対象金額は、活動全体の経費のうち、補助の
対象となる経費の合計額のことです。

SenTIA offers partial subsidy to groups and organizations that share the same goal of encouraging international exchanges and multiculturalism through projects in Sendai.

The subsidy is given to private/independent groups and amount ranges depending on the scope of the cost of the project, starting from 30,000 yen with an upper limit of 500,000 yen. (Student clubs and other regional groups may be eligible to apply.) Through this subsidy groups are eligible to receive up to two thirds of the cost related to the project, with the uppermost limit being 100,000 yen.

There are four application periods per year. The next application period will be open from February 1st to 28th, for projects planned to be held between April, 2019 and March, 2020.

For more information on how to apply please check the SenTIA Website (<http://int.sentia-sendai.jp/e/activity/subsidy.html>). Please consult with us if you require assistance in writing the application or project plans.

* The subsidy amount is calculated by the total cost of the project (one-time events etc.)

今年度の助成事業例 / Example of a subsidy project from this year.

団体： チームこころみキッチン	Organization: Team Cocoromi Kitchen
事業名： 仙台&台南 料理教室 in台南 (2018年6月7日から6月11日まで実施)	Project name: Sendai and Tainan Cooking classes in Tainan (Held June 6th to 11st, 2018)
内容： 仙台市の交流促進協定都市である台湾台南市 で料理教室を開催しま した。食文化を通じて 両市の文化理解や親睦 を図り、互いの家庭料理 を学びました。	Content: A cooking class was held in Tainan, Taiwan, a city with an official agreement with the City of Sendai. Through food culture, friendships and cultural understanding was established and participants learned about each home-style cooking of each country.

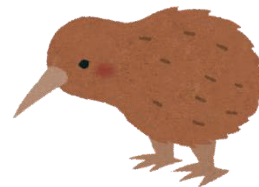


Message from CIR / CIR (国際交流員※) だより

ペイジーリース

Paige Leis “How to spend the New Year in New Zealand”

“ニュージーランドの年末年始の過ごし方”



The way that we celebrate the New Year in New Zealand is very different than Japan's. The biggest point is the difference in the season. December is when summer begins along with longer days where the sun sets at around 9:30 p.m.. This is one of the characteristics of summer in the southern hemisphere during our longest holiday period.

When I think of end of year celebrations, Christmas is the first thing that pops into my mind. Usually on Christmas day families gather together to celebrate, eat, talk and spend time together because of the importance of the day. Many families will bring out their barbecues; a staple of the New Zealand summer. At night you can also view Christmas illuminations in some towns, cities and even in suburbs. Many families will go out at night to view the lights with their children.

When we end the year on December 31st, it is normally spent with close friends and family and as the clock strikes midnight we all celebrate by saying “Happy New Year”. The next day we all rest, or some people even like to begin travelling. Many families will travel to beaches and go camping or some people like to take road trips with their friends.

How would you like to spend a summer in New Zealand? How about escaping from the cold winter of Tohoku and visiting the southern hemisphere, and enjoy some long summer days!



ニュージーランドの年末年始の過ごし方は日本とだいぶ違います。最大のポイントは季節の違いです。

ニュージーランドでは12月から夏が始まり、サマータイムで日照時間が長く、普段は夜の9時半ごろに太陽が沈みます。年間でもっとも長い休みと長い夏の日は、南半球の特徴です。

ニュージーランドの年末というと、クリスマスが思い浮かびます。なぜなら、クリスマス当日は家族で祝うことが一般的で、家族全員と一日中遊んだり、食べたり、話して過ごす最も大切な祝日だからです。また、バーベキューはニュージーランドでの夏の定番の料理で、クリスマスの日に必ず出されます。そして、街中はクリスマスのライトアップで彩られ、家族と一緒に街中のライトアップされた家々の飾りを見ながら歩くことも人気があります。

年末の31日の夜は友達と一緒に過ごし、年が明けると「Happy New Year」と全員で祝います。次の日は家族と過ごしたり、旅行に行ったりします。家族と海の近くでキャンプをしたり、友人と車で長旅することも人気です。

ニュージーランドの夏をどのように過ごしてみたいですか？東北の寒い冬から逃げ出して、南半球の夏へ行ってみませんか？長い夏の日々をぜひ楽しんでください！

※ 国際交流員 (CIR : Coordinator for International Relations) は、主に自治体の国際交流担当部局に配属され、国際交流や多文化共生事業に携わっています。仙台市には現在、2名のCIRが勤めています。

せんだいこくさい こうりゅう
仙台国際センター交 流コーナー Sendai International Center Koryu Corner

住 所 〒980-0856 せんだいしあ お ばく あおばやま せんだいこくさい ない 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内	Address Koryu Corner, Sendai International Center, Aobayama, Aoba-ku, Sendai, 980-0856
TEL (022) 265-2471 FAX (022) 265-2472 Email koryuc@sentic-sendai.jp URL http://int.sentic-sendai.jp/j/exchange/index.php	
開室時間 かいしつじかん ぜん じ ぜん じ 午前9時 ～ 午後8時 ねんまつねんしおよ まいつき にちていど ほしゅてんけん きゅうしつ 年末年始及び毎月1～2日程度は保守点検などのため休室	Open 9:00 a.m. — 8:00 p.m. We are closed for the New Year's Holidays as well as 1 or 2 days per month for maintenance.

こうりゅう きゅうしつ び がつついたち か よつ か きん がつよつ か げつ いつ か か がつよつ か げつ
交 流コーナー休室日： 1月1日 (火) ～ 4日 (金)、2月4日 (月)・5日 (火)、3月4日 (月)

**The Koryu Corner is closed on following days: Jan. 1st (Tues.) - Jan. 4th (Fri.),
 Feb. 4th (Mon.) & 5th (Tues.), Mar. 4th (Mon.)**

アクセス



地下鉄利用 ちかてつりよう ちかてつとうざいせん せんだいえき やぎやまどうぶつこうえん ゆ
 地下鉄東西線「仙台駅」から八木山動物公園行きに
 じょうしゃ こくさい えき げしや みなみ ひがし
 乗車。「国際センター駅」下車。「南1」または「東
 1」出口から徒歩約3分。
タクシー利用 たきしりよう せんだいえき やく ふん
 仙台駅から約7分
徒歩 とほ せんだいえき やく ふん
 仙台駅から約30分 (2.2 km)

ACCESS

Subway Take the Tozai line towards Yagiya
 ma Zoological Park and get off at the International
 Center Station. Take South Exit 1 or East Exit 1.
 It is a 3 minute walk from either exit.
Taxi About 7 minutes
By Foot: About 30 minutes (2.2 km)

つうやく でんわ
通訳サポート電話 Interpretation Support Hotline (022) 224-1919

えいご かんこくご ぜいご ちゅうごくご ぜいご
 英語・韓国語・タガログ語・中国語・ネパール語・ベトナム
 語・ポルトガル語で仙台の観光情報・生活情報の提供と
 通訳のお手伝いをします。外国人と言葉が通じず、お困りの
 まどぐち みせ にほんじん かた つか
 窓口やお店など日本人の方もお使いください。

We offer information about sightseeing and daily life
 in Sendai over the phone, as well as an over-the-phone
 interpretation service using a three-way telephone.
 Our staff can interpret between Japanese and English,
 Korean, Tagalog, Chinese, Nepali, Vietnamese, and
 Portuguese.

つうやく
通訳
 @仙台国際センター
 交流コーナー

でんわ
サポート電話

あなた
 通訳
 仙台国際センター交流コーナー

◎例えばこんな場面でご利用ください◎
日本人の方 外国人の方が来て、言葉が通じない！
 区役所窓口で／タクシーで／お店のレジで／施設のチケット窓口で
外国人の方 日本語ができないので、通訳してほしい！
 粗大ごみ収集の申込みをしたい／高速バスのチケットを買いたい
 ※医療通訳ではありませんので、診療室内での通訳はできません。
 ※海外への電話はできません。

(022)
224-1919
 9:00a.m.～8:00p.m.

へんしゅうこうき しやうがつ おも で
編集後記 「お正月の思い出」

◇ お年玉で何を買おうかと毎年のように迷っていました。洋服、ゲーム、マンガ・・・などなど。でも、決められない私は結局、
 ちよきん
 貯金するだけだったのです。(さとり)
 ◇ 子どもの頃、おせち料理の華やかさにどれも味見したくなったものの、すべては無理なので、悔しがっていたものです。(いし)